

平成25年度

近畿地方整備局研究発表会

【受賞者一覧表】

【実施報告書】

優秀賞	29課題
奨励賞	12課題

優秀賞 (29課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	2	地域とデザイナーが連携する新しい公共空間設計～木津川遊歩空間の事例～	大阪府 大阪府	西大阪治水事務所 水都再生課 府民文化部都市魅力創造局文化課	○船本 直宏 寺浦 薫
2	3	出前講座(鉄筋工事とひとつくり・ものづくり)	関西鉄筋工業協同組合	理事長	岩田 正吾
3	4	「国道43号通行ルール(兵庫県域)」の運用について	兵庫国道事務所	調査課	東岡 正樹
4	15	道の駅「和」の情報提供施設の活性化について	奈良国道事務所	橿原維持出張所	中尾 真紀
5	25	菩提川の水質改善に向けて	奈良県	吉野土木事務所 復旧復興課	浦井 和弘

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	2	平成24年8月京都府南部豪雨における内水解析調査について	淀川河川事務所	調査課	佐藤 昭史
2	9	観測交通量に基づく現況再現配分結果の再現性評価基準について	一般社団法人システム科学研究所 名古屋大学	調査研究部 エコトピア科学研究所	○安田 幸司 三輪 富生
3	13	ダムゲートの放流範囲拡大へ向けた検証～実証実験をふまえた室生ダムからの提案～	水資源機構 木津川ダム総合管理所	機械課	藤田 正樹
4	18	管理用水力発電設備の有効利用に関する一考察～自由な発想の下での更なる管理費用縮減検討～	水資源機構 中部支社	事業部事業企画課	子川 直樹
5	24	長殿地区における減勢工を有した砂防堰堤の設計について	紀伊山地砂防事務所	工務課	酒井 良

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	1	シールドトンネル拡幅工法について	大阪国道事務所	工務課	市場 弘美
2	3	堺2区(北泊地)海域環境改善実験事業における盛土にカルシア改質土を活用した実験施工について	東洋建設(株) 東洋建設(株)	総合技術研究所 鳴尾研究所 大阪本店 土木部	○鶴ヶ崎 和博 今野 光夫
3	6	防波堤開口部における整備について～ケーソンの安定性に配慮した施工方法～	和歌山港湾事務所	保全課	廣瀬 敦司
4	21	国道1号におけるR&C工法施工事例について	奈良国道事務所	京奈和監督官	田中 幸一
5	22	道路橋既設ポストテンションPC桁のグラウト充填不良に対する補修について	兵庫国道事務所 オリエンタル白石株式会社	洲本維持出張所 大阪支店	○玄海 彰則 崎谷 和也

防 災 ・ 保 全 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	2	名松樋門水密性確認の現地実験報告	淀川河川事務所	管理課	森川 修
2	10	越流による盛土の侵食特性および津波対策としての耐侵食性の向上策について	大阪大学大学院 大阪大学大学院	工学研究科地球総合工学専攻 工学研究科地球総合工学専攻	○谷本 隆介 常田 賢一
3	14	紀伊半島大水害における応急仮設住宅設置の取り組み	奈良県	県土マネジメント部 地域デザイン推進課	一山 くるみ
4	21	平成23年台風12号により大規模な崩壊が発生した那智川流域の地質特性に関する検討	河川部 河川部	河川計画課 河川計画課	○北川 眞一 大山 誠
5	22	AR技術を用いた防災教育ツールの活用に向けた社会実験について	大阪市立大学大学院 京都大学大学院	創造都市研究科 工学研究科	○富岡 祥平 小山 真紀

新 技 術 ・ 新 工 法 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	9	越前廃瓦を粗骨材に利用した護岸ブロックの研究開発	福井県 株式会社ミルコン	丹南土木事務所鯖江丹生土木部道路保全課 技術開発室	○久保 光 青山 宏昭
2	10	3Dレーザスキャナー体型カメラを用いたダム堤体挙動や水位の観測に関する一考察	大戸川ダム工事事務所 大阪経済大学	工務課 情報社会学部	○山崎 健司 中村 健二
3	16	校庭を活用した流出抑制への取り組み～武庫川での先導的事例～	兵庫県 兵庫県	宝塚土木事務所武庫川対策室河川砂防課 県土整備部総合治水課武庫川総合治水室	○矢尾 哲雄 首藤 充良
4	23	直立浮上式防波堤における鋼管計測装置の開発について	神戸港湾空港技術調査事務所 神戸港湾空港技術調査事務所	技術開発課 技術開発課	○西岡 周平 萩原 博美
5	26	覆エコンクリートの高品質化セントル養生システムの開発ー「春秋コンクリート」を山岳トンネルに適用ー	株式会社鴻池組 土木事業本部 福井河川国道事務所	技術部 技術グループ	○若林 宏彰 西村 長嗣

行 政 サ ー ビ ス 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	7	墓地移転の個別対応	兵庫国道事務所	用地課	井上 一志
2	13	伊賀上野「刈草ロール」無料配布のとりくみ～人が、資源が、つながるしくみづくり～	木津川上流河川事務所 木津川上流河川事務所	伊賀上野出張所 管理課	○堀 吉之 中川 健二
3	16	大和川河川事務所におけるCDST(若手職員を中心とした出前講座)の取り組みについて	福知山河川国道事務所	工務第二課	大榎 寛之
4	18	高齢者、障害者等の参画によるチェック&アドバイス制度について	兵庫県	県土整備部まちづくり局 都市政策課	川崎 博一

奨励賞 (12課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	1	パーソントリップ調査からわかる、近畿圏の人の動きについて	企画部 企画部	広域計画課 広域計画課	○森 文彦 隅田 道男
2	9	“継続できる”仕組みを目指して — 天ヶ瀬ダム湖岸裸地対策の取り組み —	河川部	河川環境課	田村 友秀

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	12	足羽川ダム建設に伴うアジメドジョウの保全に関する調査について	足羽川ダム工事事務所 足羽川ダム工事事務所	調査設計課 調査設計課	○山本 一浩 片山 喜生
2	25	道路法面の安全性評価手法について	近畿技術事務所	防災・技術課	小林 征治

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	12	京都第二外環状道路北春日トンネル工事 超近接双設トンネルにおける変位とその対策	大成建設㈱ 近畿地方整備局 道路部	土木設計部陸上設計室 道路計画第一課	○佐藤 将路 滋野 勝稔
2	19	近隣集落の生活環境に配慮したトンネルの発破掘削について	浪速国道事務所	工務課	才田 遼子

防災・保全部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	8	山崎断層帯地震発生時の緊急輸送路確保に関する取組	西日本高速道路㈱ 西日本高速道路㈱	福崎高速道路事務所 福崎高速道路事務所	○山本 正司 中森 康裕
2	15	瀬田川水系における山腹工の効果に関する検討	河川部 河川部	河川計画課 河川計画課	○関根 隆好 大山 誠

新技術・新工法部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	13	直立浮上式津波防波堤の実証実験工事から得られた課題と今後の対応について	和歌山港湾事務所 和歌山港湾事務所	海岸課 工務課	○杉田 徹 三村 正樹
2	24	法華山谷川における分布型流出モデルの適用について	兵庫県	県土整備部土木局総合治水課	石原 純

行政サピス部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	8	相続人多数共有地に関する処方箋	木津川上流河川事務所 木津川上流河川事務所	用地課 用地課	○中田 遼介 永田 善紀
2	15	琵琶湖での役割を知ってもらうために	水資源機構 琵琶湖開発総合管理所	総務課	吉良 充

平成25年度 近畿地方整備局研究発表会 実施報告

企画部 技術調査課

- 7月11日(木)・12日(金)の2日間にわたって、6部門148課題の研究発表が行われ、審査の結果、優秀賞29名、奨励賞12名が選定され表彰。
- また、2日目の特別講演においては、『社会資本メンテナンスの重要課題と方向性』と題して東京大学家田教授、『維持管理のマネジメント方法論』と題して高知工科大学 那須教授に講演を頂き、約350名程度が聴講。
- 今年度においても、CPDSの登録を行い、116名の受講証明を発行。
- 整備局職員がスタッフとなり、合同庁舎会議室等を使用して開催。職員一同のもと無事終了。

1. 部門別発表課題数 (6部門 148課題)

部門名	課題数
地域づくり・コミュニケーション部門	24課題
調査・計画・設計部門	26課題
施工・安全管理対策部門	26課題
防災・保全部門	26課題
新技術・新工法部門	25課題
行政サービス部門	21課題

2. 機関別発表課題数

機関名	課題数(H25)	課題数(H24)
整備局	84課題	74課題
他省庁・自治体	33課題	36課題
その他(法人、民間、大学等)	31課題	33課題
計	148課題	143課題

3. 聴講者数

日時	機関	一般		整備局		自治体		関係機関		合計	
		H25	(H24)	H25	(H24)	H25	(H24)	H25	(H24)	H25	(H24)
11日	AM	111	(173)	138	(282)	55	(49)	22	(24)	326	(528)
	PM	161	(65)	192	(164)	67	(47)	36	(11)	456	(287)
12日	AM	98	(141)	159	(162)	38	(55)	16	(14)	311	(372)
	PM	91		88	(200)	33		18		230	(200)
合計		461	(379)	577	(808)	193	(151)	92	(49)	1323	(1387)

4. 特別講演 他

1) 「東京大学 家田教授」「高知工科大学 那須教授」の特別講演

- 「社会資本メンテナンスの重要課題と方向性」(家田)先生
インフラメンテナンス政策のこれからについて、いくつか思うところとして
 - ①工学分野以外の人達に多い勘違い
 - ②進歩(進化)の世界観の重要性
 - ③メンテナンスは「ボディーブロー」の世界等々
興味深いポイントをご講演
- 「維持管理のマネジメント方法論」(那須)先生
高知県の「橋梁点検マニュアル」等現場の実践となる具体的マネジメントトーンについて、ご講演。
- 多数の聴講者(約350名程度)急遽隣接会場を設けるほど大盛況。

2) CPDS認定プログラム(H23年度より)

(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)に登録し、116名(昨年度約150名)の方に受講証明を発行。

3) 技術展示

次世代Kuーサットの実物器の展示を始め、9テーマのパネル展示を実施(防災・整備効果等)